

「第 26 回富士市立高等学校運営協議会」各委員、オブザーバーの方からのご意見

■「学校からの報告」に関する意見

強化段ボールを用いた新商品の開発や生徒の発案による「四季の富士山頂」の売り上げの寄付など、貴校の生徒が富士市の活性化に貢献していることを、新聞報道を通して改めて認識することができ、とても喜ばしく存じます。

その生徒たちの様々な活動は、先生方のご尽力があればこそであると存じますので、今後とも生徒へのご指導をよろしくお願い致します。

■参観授業に関する意見

私自身は当日、必修の授業と重なっていて参観することができませんでしたが、いただいた資料✓から今年も若者らしい創造力が発揮されていることを感じました。

これまでの市役所プランの発表の中で、富士市の行政に生かされた実例についても教えていただければ幸いです。

■その他の意見

ウィズコロナの時代となり、アクティブラーニングにとっては実践が難しい環境が続いていますが、貴校の教育理念を堅持して、プレッシャーに強く主体性がある生徒を育ててくださることを期待しています。

畑 隆 委員

■「学校からの報告」に関する意見

→高校版 IR の話を興味深く拝読させていただきました。

「達成が測れるもの」にするということは重要な指摘だと思いました。ぜひこの点は、次回の協議会でもご報告いただきたいと思います。

■参観授業に関する意見

→参観された先生方の意見を拝見すると、他の高校や小中学校においても参考になるであろうという記述が見られました。こうした探究学習について、取り組む内容だけでなく、取り組み方を広く紹介することも重要だなと思いました。

ぜひ、こうした他の高校や小中学校向けに「取り組み方」を紹介する場も今後ご検討いただければ幸いです。(例えば、発表会において、生徒の発表だけでなく「教員がどう取り組んだのか」についても発表するなど)

塩田 真吾 委員

■学校からの報告に関する意見

◎今回の探究学習の発表を見て、高校版 I R の中で掲げる C D I が浸透し、実践されている感が十分感じられました。

◎新聞記事では、日々学校での学習が実践効果として現れ、多方面にわたり市立高生の活躍ぶりが数多く報じられことは大変うれしい限りです。

■参観授業(市役所プラン)に関する意見

◎意見書を拝読した中で、「現場の学びと教室の学び…」「学校教育と社会教育が連携して…」「学校で外の視点を得ることは重要…」「社会とつながる学びに正面から向き合うプログラム…」「富士市立らしさ、特色を大事にし…」「今の社会と繋がりながら自ら課題を見つけ解決する力…」等々貴重な意見が多々あり、今後、探究学習を展開していく上で参考となるキーワードではないかと思われます。

佐野 明 委員

■「学校からの報告」に関する意見

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大における緊急事態宣言が発出される中で、授業や学科研修等の実施が制限される中で、オンライン開催したり、内容の変更・工夫をしたりして、生徒たちの学びの継続と充実を図っていくご苦労がよくわかりました。
- ・メディア掲載記事から富士市立高等学校の活力を感じます。また、部活動等の活躍は、生徒募集にも効果があると思いますので、今後の活躍を期待しています。

■参観授業（市役所プラン発表会）に関する意見

- ・市役所プランは、市職員とのかかわりの中で、地域の課題に目を向け、高校生の若い視点で、課題解決を提案することで、主体性や創造性をはぐくむ素晴らしい発表会でした。また、大学の先生や地域の方々など、参観者のアドバイスや感想をその場ですぐに聞くことができ、深まりのある発表会になっていると思います。
- ・プレゼンについては、話し方、伝え方などの工夫が必要だと感じました。

寺内 誠一 委員

■学校からの報告に関する意見

- ・コロナ禍で2学期の教育活動は大変であったと思います。予定の変更や感染予防により、例年通りのことができなかつたりで、教職員の皆様はご苦労されたことと思います。保護者を代表して感謝申し上げます。
- ・探究研修については、子どもたちのためにも代替のものを検討いただくようお願いします。
- ・南稜祭の体育の部では、例年通りの開催が出来なかったのは残念ですが、生徒たちがよく考え、制限のあるなか、新たな種目を考え、素晴らしい体育祭になったと思いました。
- ・スクールミッションについては、人間性を磨くことも教えていただければと思います。

■参観授業に関する意見

市役所プランは発表会に参加させていただきましたが、よく調べているなと思いました。また、発想も豊かで感心しました。型にはまった考えだけでなく、よく考えられていて、子どもたちが今後社会に出て役立つような内容だと感じました。オンライン開催でいろいろな方が視聴できたこともよかったですと思います。

■その他の意見

富士市立高校しかできない授業を進化させ、魅力ある高校であってください。最近私学の人気があるようですが、保護者は面倒見が良い学校を希望します。教職員は大変だと思いますが、1人1人に目を掛けて、学校の評価を上げていってください。

深澤秀文 委員

■ 学校からの報告に関する意見

学科別集中研修は、中止ではなく延期という形で開催できることを嬉しく思います。2年の探究研修の中止については、私自身この研修は、場所よりも、違う文化の面白さやマイノリティに置かれる非日常を味わえた事に意義があったと考えています。それぞれの生徒が思う意義や大切な事には差があるとは思いますが、何か一つ生徒達自身が活動に意義を感じられる様な機会があることを願います。必ず海外と言う事に囚われなくても、この代しかできない特別な行事、修学旅行の楽しさを残した活動を、柔軟性を持って検討していただきたいです。

■ 参観授業に関する意見

発表会の様子を拝見させて頂きました。前回の中間発表会よりも内容が詰められていて生徒達の努力を感じました。私の実施した時は「もしこの提案が実現したら、学生がその中でできること、やること」という部分も考えていましたが、「市役所で行う提案を考える」という側面が強い班も多く、どの班も初めに認識を共通させる必要があると思います。また、優秀賞を決めるとやはりそれ以外のプランの提案班の地域に関するモチベーションが下がることもあると思います。差を付けるのではなく、着目点での優秀班、実現可能性での優秀賞、ビジョンに関してのみ優秀班、実際に動いた活動の優秀賞など、様々な部門での表彰も一個人としていいと思います。完璧でなくても参加した意義を感じて欲しいからです。オンラインでの発表会は、市立生のプレゼンの強みの動きや、堂々とした態度、話し方や発表方法の工夫（寸劇を混ぜたり小道具を持ったり）などがあまり出せていない印象があります。Zoom形式でも、教卓のパソコンへ、ではなく、壇上発表のプレゼンを録画し、班ごとにzoomで流す、アドバイザーから意見を聞く、という形式も提案したいです。生徒達のプレゼン力の自信をつける機会はまだでさえ減っていると思うので、時間や手間を臨機応変に対応しながら可能な限り様々な場面でプレゼンができるのが理想的だと考えます。

齋藤しずく 委員

■ 学校からの報告に関する意見

・今年度も新型コロナウイルスの影響を受け、研修の延期や中止などを余儀なくされ、先生方は対応に大変苦慮されたと思います。生徒の皆さんも楽しみにしていたと思うので残念ではありますが、きっと学ぶこともあったのではないのでしょうか。2年生の探究研修について、ぜひ何か有意義なことができるよう願っています。

・私は探究学習発表会を毎年楽しみにしていますが、予定が重なり参観できずとても残念でした。特に毎年、3年生の自分スピーチは感動的で、3年間の富士市立高校で大きく成長されたことが伝わってきます。高校生にとって、自己を探究することは将来に関わる重要なことだと思います。ずっと継続していただきたいです。

・高校版 IR のパイロット校としての活動開始は素晴らしいと思います。卒業までに育てたい生徒像が明確でわかりやすいです。1つ1つの学校活動について、スクールミッションに合っているか常に問いながら進めることができるので、富士市立高校のように多彩な活動が行われている学校には、特に必要だと思います。検討中のスクールポリシーの完成を楽しみにしています。

おそらく先生方は多くの時間を割いて取り組まれていると思います。先生方のワークライフバランスに配慮していただき、犠牲を出さずにすすめられることを願います。

■ 参観授業に関する意見

・私は田子浦地区の活性化の発表を参観しましたが、どのチームもプレゼンテーションの手順が整っていて、プレゼンの手法を習得できたことが伝わってきました。きっと今後、将来的にも役立つスキルだと思います。新型コロナウイルスの影響下で課題に向き合うのは困難があったと思いますが、努力されたことがわかりました。

地域の実情（リアル）を深く知る貴重な機会だと思います。生徒が自分ごとにできるよう、どのような工夫をされているかお聴きしたいと思いました。市役所プランは究タイムの中核をなす活動とされています。先生方や生徒さんに、市役所プランの成果をどのようにとらえていらっしゃるかお聴きしたいと感じました。

畑 裕美 委員

■「学校からの報告」に関する意見

学科別集中研修では、毎年我が社にもインターンシップで来ていただいております。職業体験中もとても熱心に学んでくれ、働くことを体験してもらい、企業側としても嬉しく思っています。

このような取り組みや成果、地域との関わりが保護者や外へともっと広がるといいなと思います。

■参観授業に関する意見

緊急事態宣言下の中、オンラインでの発表会の取り組みはすごくよかったと思います。当日参観することはできなかったのですが、QRコードを載せていただき、発表会の様子を伺えてよかったです。

■その他の意見

新聞などの記事にもあるように、スポーツでの活躍や地域との交流があり、富士市をよく知り、良い市にしていこうという気持ちが生徒さんたちも強くなるのではないかと思います。

茅原 由美 委員

■学校からの報告に関する意見

・「スクールミッション達成のために育てるべき資質・能力」（案）について

溝上先生のご意見にある「達成が測れるもの」という観点から、提示された9つの力のそれぞれについて、カリキュラムのどこに落とし込み、どのように育成し、どのように評価するかという具体策を作成していく必要があると思います。大変な作業になると思いますが、期待しています。

■参観授業に関する意見

・実施要項（2）の目的2、3に関して

発表後に、企画力やプレゼンテーション能力が向上したのか、地域住民の一人としての意識が高まったのかについて、何らかの形で生徒は自己評価をしたのでしょうか？自己評価と他者評価の結果により、更なる向上につながると思います。

■その他の意見

・コロナ下でのオンラインによる発表会、ご苦労様でした。生徒の発表の様子を見させていただくとともに、参観者のご意見を読ませていただき、充実した発表会であったと思いました。地元の高校生がこのように素晴らしく成長している姿を地域に積極的に発信していきましょう。

オブザーバー 宇佐美壽英 先生

■ 学校からの報告に関する意見

授業を参観することはできませんでしたが、地元に着した「学び」の姿はとて魅力的だと思います。地域に近い学校だと思います。また、授業の中にも魅力ある課題があり、楽しそうだと感じました。

オブザーバー 齋藤 文徳 先生